

平成21年（2009年）第1回市議会臨時会本会議（4月10日）

民生常任委員長報告（議案）

ただいま議題となりました議案のうち、民生常任委員会に付託されました議案第60号横須賀市立市民病院の指定管理者の指定についてにつきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、本日会議を開き、案の説明を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、市民病院指定管理者申請要項で定めた審査基準における最低基準設定の有無及び評価方法区分の設定基準、総合評価において財務内容は問題ないと判断した基準、医師及び看護師確保の見通し及び具体的確保策、将来的な施設建てかえ及び大型医療機器更新の財源見通し、今回指定を行う指定管理者の全国運営施設における医師不足の状況、労使双方で取り交わした確認書の内容についてであります。

次いで、討論において、ねぎしかずこ委員から、「今回の議案は、職員との誠実な話し合いによる合意のもとでの提案とは感じられず、議案提案に至る経緯に市の対応の不十分さが見受けられる。議会に対しても「誠実に話し合う」と表明した市長の、その約束を守った

上でのこととは思われない。

また、市民本位の市政を貫く観点から、市民に広く投げかけて大いに議論をしてもらうということがいまだ不十分なままであり、市長の政治責任において、市民的論議を再度求めるものである。以上のことから、議案第60号に反対する」旨の意見があり、採決の結果、議案第60号は、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。